

32

第 32 期  
年 次 報 告 書

平成 22 年 4 月 1 日



平成 23 年 3 月 31 日

# BUSINESS REPORT



株式会社 メガネトップ

証券コード7541



代表取締役社長  
富澤 昌宏

代表取締役会長  
富澤 昌三

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、このたびの東日本大震災で被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。当社では一部店舗で営業を見合わせておりましたが、現在すべての店舗で営業を再開しております。引き続き全社を挙げて支援活動を行うとともに、被災地の一日も早い復興を心から祈念いたしております。

**Q 当期の営業状況はいかがでしたか。**

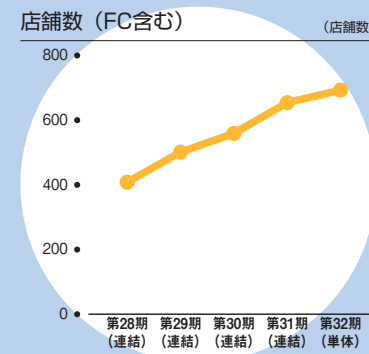
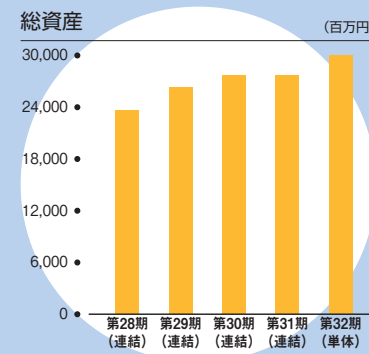
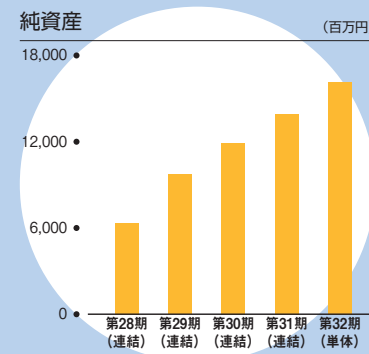
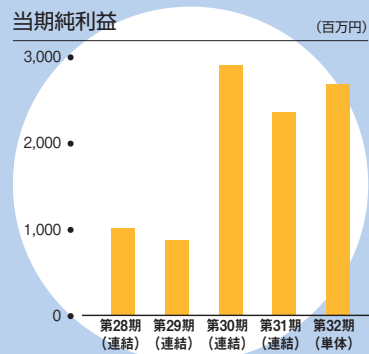
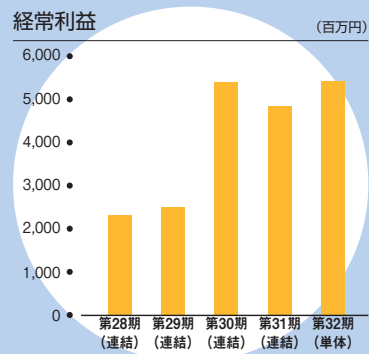
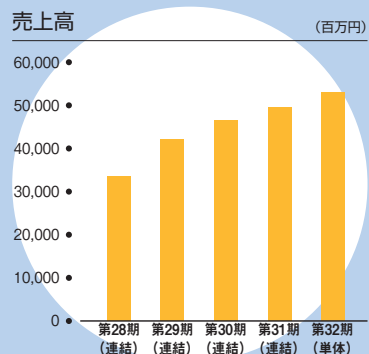
当期の日本経済は、厳しい雇用情勢やデフレ状態から抜けきれず、先行き不透明感から個人消費の低迷も続く中、本年3月の東日本大震災発生で大きな影響を受けました。眼鏡業界におきましては、全体的な市場縮小傾向の中で、価格競争の激化等の厳しい状況が続いています。

そのような環境下、当社は人材教育、広告戦略、販売政策、商品開発、店舗展開に重点的に取り組み、顧客の利便性や満足度の向上に努めました。平成22年4月より、従来のイメージキャラクターであ

るペ・ヨンジュン氏に加え、新たにベッキー氏を起用し、「いいじゃない！新プライス！新眼鏡市場！」をテーマに販売政策を実施しました。遠近両用レンズも、超薄型レンズも追加料金0円の販売体制を継続しながら、15,750円（税込）からご提供する新価格体系を導入して商品バリエーションを拡充しました。

商品では、自社開発の超軽量・超弾性のポリアミド樹脂フレーム「フリーフィット」を平成22年7月に発売し、お客様より大変ご好評いただいています。店舗も関東・近畿エリアを中心に新店し39店舗の純増となりました。また、PB商品の販売強化や低価格セール回避等、利益率の改善に向けた取り組

業績ハイライト



※当期（第32期）から連結子会社なくなり、当社単独決算となりました。



みを全社的に行いました。

その結果、売上高は53,052百万円と前期比7%増、営業利益については過去最高となる5,387百万円（同13%増）を達成しました。また経常利益は同12%増の5,432百万円、当期純利益は、東日本大震災の影響による特別損失の計上があったものの同13%増の2,677百万円となりました。

なお、期中に連結子会社を吸収合併したため、当社単独決算となりました。このため、前期連結と当期単体の数値を比較しております。

**Q 次期の見通し及び今後の成長戦略についてお聞かせください。**

次期の経営環境は、東日本大震災の影響による消費意欲の低下から予断を許さない状況が続くことが予測されます。当社には、「眼鏡市場」の「追加料金0円」による明確な安心価格と、自社工場のノウハウを活かした商品開発力・技術指導力、そして業界No.1の実売本数を背景とした価格交渉力といった強みがありますが、その強みを活かし、さらなる

「質」の向上に向けて商品力の強化と人材教育に注力します。商品では本年4月に発売した軽量フレーム「ゼログラ」がご好評いただいておりますが、引き続きお客様目線の商品・サービスを提供していきます。

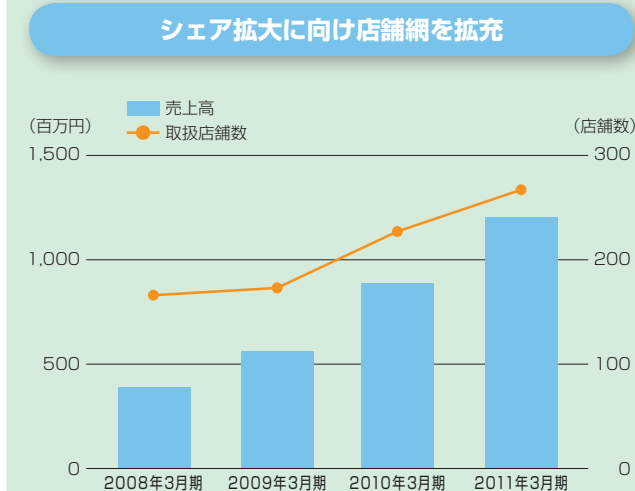
また、成長を続ける補聴器事業もさらなる拡大を目指します。本年3月には眼鏡市場静岡本店内に補聴器事業の旗艦店舗として、また補聴器販売の教育機関として「補聴器センター」を開設しました。

こうした取り組みを通じて、平成24年3月期の業績は、売上高57,300百万円、営業利益5,860百万円、経常利益6,020百万円、当期純利益3,270百万円を見込んでいます。

**Q 株主の皆様へメッセージをお願いします。**

株主還元は当社経営の最重要課題の一つであり、剰余金の配当に関しては、安定配当を軸に、その水準の向上を目指しています。当期は想定以上の当期純利益を達成したことから、1株当たり期末配当金を、当初予定の6円に特別配当金12円を加算した計18円（年間で24円）とさせていただきます。

**補聴器事業 売上高及び取扱店舗数推移**



**眼鏡市場・アルク直営店業績 (既存店前年比)**



ました。

なお、次期の中間・期末合わせた年間配当金は、従来どおり1株当たり12円となる予定です。

今後もさらなる成長に向けて努力してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



# ZERO GRA

MADE IN JAPAN

## 発売



【ZERO GRAVITY：無重力】

まるで、「無重力」のかけごち。

それはかけるというよりも、つつみこまれているような肌に近い感覚。最軽量モデル、わずか3.7グラム。これまでにない軽さとしなやかさ、そして見た目の想像を超える驚くべき丈夫さを両立させました。

かけているのに、まるでかけていない、無重力という名のメガネフレーム「ゼログラ」。つくったのは、日本のものづくりスピリットとテクノロジー。

あなたの毎日を軽くする  
JAPANテクノロジー



Technology 01  
超軽量・超弾性  
フレックスβチタン



Technology 02  
蝶番のない  
スマートアーム構造



Technology 03  
ナチュラル3D形状の  
ノーズパットを採用



Technology 04  
JAPANメッキ  
だからその伝統色



Technology 05  
ハイブリッドコート&  
イオンプレーティング

新メガネ開発  
プロジェクト

### FREE FIT

超軽量・超弾性ポリアミド樹脂フレーム（フリーフィット）

今すぐ **新!** 眼鏡市場で  
**体感せよ!**

眼鏡市場 新メガネ開発プロジェクトで開発された第一弾メガネフレーム「FREE FIT」。医療用に開発された超軽量で衝撃に強く、復元性に優れ、体に優しい素材である超弾性ポリアミド樹脂を採用したことで激しく動いても顔にフィットするフレームが実現しました。かけていることを忘れさせるぐらいの超軽量フレームで驚きのかけ心地です。バリエーション豊富で続々と新モデルも追加中。キッズからシニアまで幅広い世代の方にフィットする眼鏡市場おすすめのフレームです。

新モデル  
続々  
追加中!!



# ALOOK

ALOOKのメガネは1.55標準薄型レンズ付価格です

5250  
YEN

8400  
YEN

10500  
YEN

12600  
YEN

# AKALK ULTECH

超弾性特殊プラスチック「ウルテム」をテンプル部分に使用することにより、ストレスフリーのかけ心地を追求したAKALKのハイグレードモデル、AKALK ULTECH誕生!

10500  
YEN



AKALK-008



AKALK-006



AKALK-007



AKALK-005



軽い

フロントメタル部分には1mmの薄いステンレスを使用することにより、張り合わせのデザイン性と軽さを得たフレーム。



ズレない

テンプルエンド部分には細やかな調整に対応出来る芯金を入れ、表面はラバー素材を使用することで「ズレにくさ」を追求しました。鼻パッドにはズレにくいシリコンを使用しました。



痛くない

超弾性特殊プラスチック「ウルテム」をテンプルに採用し、驚きの柔軟性を実現。かけていることを忘れてしまうほどのフィット感を実現しました。

度数や用途に合わせて各種薄型レンズにも変更可能です

薄型非球面レンズでも  
+3150  
YEN

遠近  
両用  
カラ  
+2100  
YEN

CLEANING  
メガネクリーニング

NOSE PAD  
EXCHANGE  
鼻パッド交換

Eye Test  
視力測定

25  
SPEED  
CUSTOM  
スピード加工



## 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	(第32期 単体)	(第31期 連結)
	平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
① 流動資産	10,653	7,852
固定資産	19,328	19,830
有形固定資産	10,329	10,585
無形固定資産	220	292
投資その他の資産	8,779	8,952
資産合計	29,982	27,683
<b>負債の部</b>		
流動負債	9,708	9,251
固定負債	4,099	4,478
② 負債合計	13,807	13,730
<b>純資産の部</b>		
株主資本	16,176	13,949
資本金	2,336	2,336
資本剰余金	2,667	2,769
利益剰余金	11,300	8,883
自己株式	△128	△40
評価・換算差額等	△1	4
純資産合計	16,174	13,953
負債純資産合計	29,982	27,683

## 経営成績の分析

### ① 流動資産

流動資産の残高は10,653百万円(前期末は7,852百万円)で、2,800百万円の増加となっております。売上増による現金及び預金の増加(1,572百万円)、商品及び製品の増加(793百万円)が主な要因であります。

### ② 有利子負債

現在財務体質の改善のため有利子負債の圧縮に努めています。当期末の有利子負債は5,495百万円(前期末は6,693百万円)で、1,197百万円の減少となっております。

### ③ 売上高

売上高は53,052百万円と前期比3,450百万円増加しました。これは新テーマを掲げ新たな販売政策を開始したことや、新価格帯を導入し商品バリエーションを充実させ、さらに平成22年7月より「フリーフィット」を販売し好評を得たことなどによりです。

### ④ 営業利益

営業利益は5,387百万円と前期比616百万円増加し、過去最高益を達成しました。販売数量の増加による売上増や利益改善のためのPB商品の販売強化や低価格セールの回避等、全社的なコスト削減に努めたことなどによりです。

### ⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

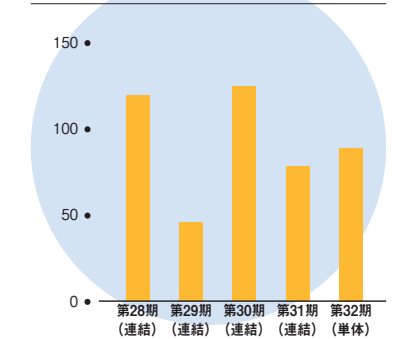
営業活動の結果得られた資金は4,569百万円となりました。税引前当期純利益(4,846百万円)が主な要因です。

## 損益計算書

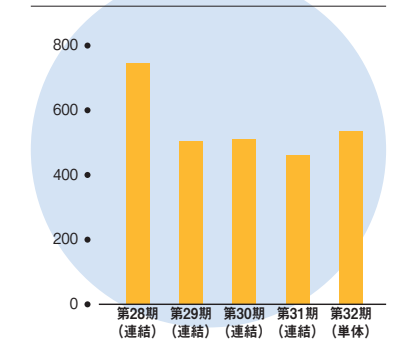
(単位：百万円)

科目	当期	前期
	(第32期 単体)	(第31期 連結)
	平成22年4月1日から平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から平成22年3月31日まで
③ 売上高	53,052	49,601
売上原価	16,671	15,690
売上総利益	36,380	33,910
販売費及び一般管理費	30,993	29,140
④ 営業利益	5,387	4,770
営業外収益	559	573
営業外費用	514	502
経常利益	5,432	4,841
特別利益	2	4
特別損失	589	802
税引前当期純利益	4,846	4,042
法人税、住民税及び事業税	2,309	1,974
法人税等調整額	△140	△293
当期純利益	2,677	2,361

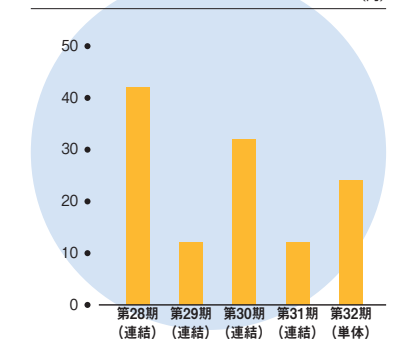
## 1株当たり当期純利益 (円)



## 1株当たり純資産 (円)



## 1株当たり配当金 (円)



## 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

当期(第32期) 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成22年3月31日残高	2,336	2,667	8,985	△40	13,949	4	4	13,953
当期変動額								
剰余金の配当			△362		△362			△362
当期純利益			2,677		2,677			2,677
自己株式の取得				△87	△87			△87
株主資本以外の項目の会計年度中の変動額(純額)						△6	△6	△6
当期変動額合計			2,315		2,227			2,221
平成23年3月31日残高	2,336	2,667	11,300	△128	16,176	△1	△1	16,174

## キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

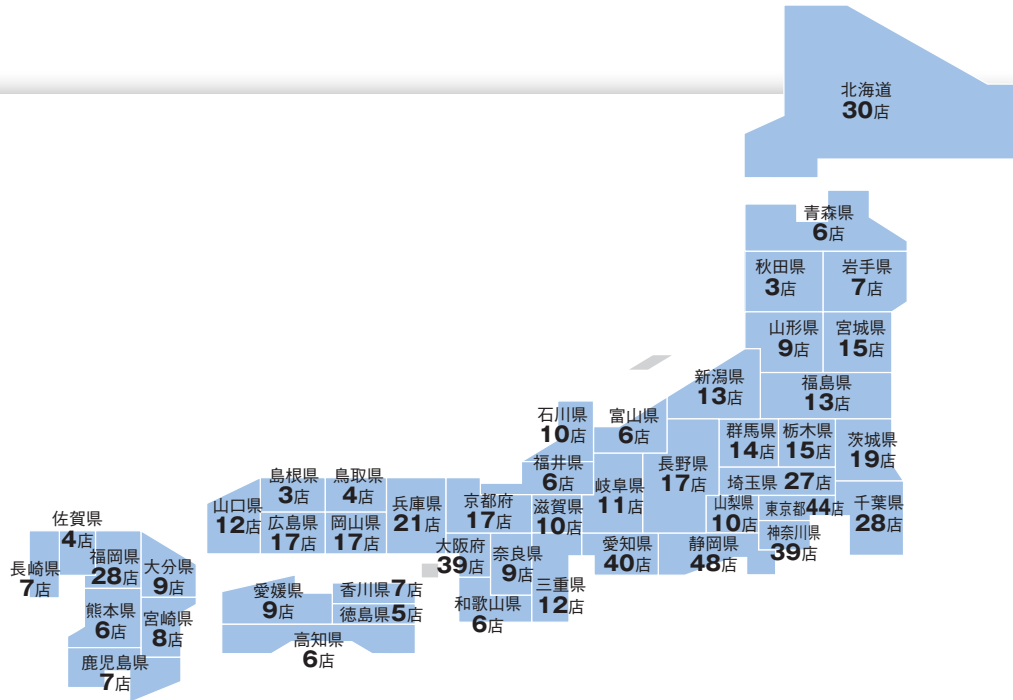
科目	当期	前期
	(第32期 単体)	(第31期 連結)
	平成22年4月1日から平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から平成22年3月31日まで
⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー	4,569	3,309
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,258	△2,539
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,738	△1,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△2
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	1,572	△1,150
現金及び現金同等物の期首残高	1,292	2,445
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	2	—
現金及び現金同等物の期末残高	2,867	1,295

※期中に連結子会社を吸収合併したため、当期より単体の財務諸表のみを作成しております。

メガネトップグループ総店舗数

693店

眼鏡市場 524店舗  
 アルク 37店舗  
 コンタクト 13店舗  
 FC 119店舗



新規開設店舗のご案内

H22. 4	眼鏡市場	アクロスプラザ長岡店 (新潟県) つくば研究学園店 (茨城県) 横浜十日市場店 (神奈川県) 西伊丹店 (兵庫県) 小平青梅街道天神店 (東京都) 伊予松前店 (愛媛県) 横浜上大岡店 (神奈川県) 袋井川井店 (静岡県) 寝屋川香里園店 (大阪府) パサージュ西新井店 (東京都)	H22. 6	眼鏡市場	松戸店 (千葉県) 和歌山榎原店 (和歌山県)	H22.10	眼鏡市場	ベイトタウン本牧店 (神奈川県)
	アルク	三井アウトレットパーク札幌北広島店 (北海道)		FC眼鏡市場	宝塚逆瀬川店 (兵庫県) 三木店 (兵庫県)		FC眼鏡市場	北上店 (岩手県) 久慈店 (岩手県) 益田店 (鳥根県)
	FC眼鏡市場	諫早店 (長崎県) 笠岡店 (岡山県) 八街店 (千葉県) 日田店 (大分県)	H22. 7	眼鏡市場	茨城古河店 (茨城県) 大館樹海モール店 (秋田県) 和泉観音寺店 (大阪府) 名古屋香流店 (愛知県) 大東扇町店 (大阪府)	H22.11	FC眼鏡市場	三郷上彦名店 (埼玉県)
H22. 5	眼鏡市場	尼崎塚口店 (兵庫県) イオンモール京都店 (京都府) 東金店 (千葉県)	H22. 8	FC眼鏡市場	武蔵村山店 (東京都)	H22.12	眼鏡市場	川崎新百合ヶ丘店 (神奈川県) 板橋下赤塚店 (東京都) 戸畑店 (福岡県) 飯塚店 (福岡県)
			H22. 9	眼鏡市場	ライフガーデン新浦安店 (千葉県) 広島祇園店 (広島県)	H23. 3	眼鏡市場	大和りんかんモール店 (神奈川県) クロスガーデン川崎店 (神奈川県)
				FC眼鏡市場	洲本店 (兵庫県) 橋本高野口店 (和歌山県)		FC眼鏡市場	京都伏見桃山店 (京都府) 唐津店 (佐賀県) 総社店 (岡山県) 袖ヶ浦店 (千葉県)
			H22.10	眼鏡市場	苫小牧店 (北海道) 海老名店 (神奈川県)			



- 設立 1980年5月
- 資本金 2,336,771,100円
- 従業員数 1,729名 (1,670名)  
※ ( ) 外書は、臨時従業員の年間平均雇用人員 (1日8時間換算) であります。
- 主要な事業内容 当社は一般消費者を対象に、メガネ・コンタクトレンズ及びその関連商品を取扱う眼鏡小売専門店チェーンとして展開しております。

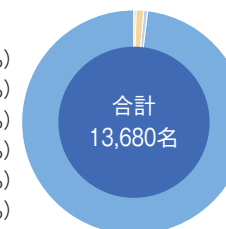
■役員 (2011年6月23日現在)

代表取締役会長	富澤 昌三
代表取締役社長	富澤 昌宏
専務取締役	高柳 正雄
取締役	寺澤 章
取締役	松田 成明
取締役	野方 学
取締役	蓬生 満
取締役	吉田 和弘
監査役 (常勤)	鈴木 光男
監査役	鈴木 武男
監査役	佐々木 司
監査役	忠内 幹昌

■株式分布状況

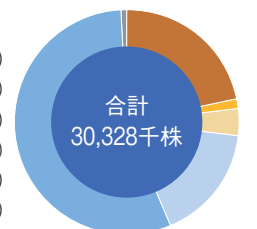
所有者別の株主数

政府・地方公共団体	1名 (0.0%)
金融機関	32名 (0.2%)
金融商品取引業者	38名 (0.3%)
その他の法人	120名 (0.9%)
外国法人等	91名 (0.7%)
個人・その他	13,397名 (97.9%)
自己株式	1名 (0.0%)



所有者別の株式数

政府・地方公共団体	3千株 (0.0%)
金融機関	6,599千株 (21.8%)
金融商品取引業者	398千株 (1.3%)
その他の法人	1,232千株 (4.1%)
外国法人等	5,012千株 (16.5%)
個人・その他	16,884千株 (55.7%)
自己株式	196千株 (0.6%)



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月中
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
1単元の株式数	100株
証券コード	7541
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711（フリーダイヤル）

## 株主優待制度のご案内

メガネトップでは、株主の皆様への感謝を込めて、株主優待制度を行っています。

### 株主優待の方法

毎年3月31日及び9月30日現在の株主の方に、株主優待割引券を発行します。

### ■贈呈基準

メガネ一式、補聴器の株主優待割引券（コンタクトレンズ、光学機器、既製の老眼鏡、備品等にはご利用いただけません。）を以下のとおり所有株式数に応じて贈呈します。

100株以上	399株まで	1枚
400株以上	999株まで	2枚
1,000株以上	1,999株まで	3枚
2,000株以上	9,999株まで	4枚
10,000株以上		8枚

### ■利用方法

当社グループ店舗での購入に際し、当該株主優待割引券を提出した場合はメガネは30%、補聴器は10%割引します。

### お知らせ

#### 1.ご注意

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

#### 2.配当金計算書について

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

なお、配当金を証券口座でお受取り（株式数比例配分方式）の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。



株式会社メガネトップ

※この報告書に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

総務部 054 (275) 5000

当社グループのウェブサイトをご覧ください。

URL [www.meganetop.co.jp/](http://www.meganetop.co.jp/)  
[www.meganeichiba.jp/](http://www.meganeichiba.jp/)  
[www.alook.jp/](http://www.alook.jp/)